

甌島の漁業者が第一工科大学で魚の捌き方教室を行いました

令和4年11月21日

北薩地域振興局林務水産課薩摩川内市上甌駐在

甌島の手打漁業集落が、11月19日（土）に第一工科大学において同大学学生を対象に魚捌き方教室を行いました。

参加したのは約25名の大学生。漁業者の奥様による捌き方の手本を見た後、漁業者等の指南を受けながら、甌島産のカンパチ（ネイゴ）の三枚おろしを体験しました。

捌き方教室終了後、参加者は漁業集落が準備した甌島産の海産物（スマ、ムロアジ、カンパチ、タカエビ、アオリイカ）で海鮮丼を作って試食。甌島の海の豊かさを実感しました。

第一工科大学は教職課程（技術家庭教諭）を設けており、今回の魚捌き方教室はカリキュラムの1つとして実施しました。



